

# 小規模企業景気動向調査

[平成28年5月期調査]

～建設業の悪化及び震災による観光業への影響により、悪化を示した小規模企業景況～

2016年6月28日  
全国商工会連合会

## <調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員

調査時点：2016年5月末

調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

## <産業全体> ◇…建設業の悪化及び震災による観光業への影響により、悪化を示した小規模企業景況…◇

5月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は小幅の悪化となった。項目別に見ると、売上額DIはわずかに悪化、採算及び資金繰りDIは小幅の悪化となった。経営指導員からは、若干の上昇傾向にあるとの報告がある一方、前年と比較して消費が伸び悩んでいることや、建設業の動きが鈍っているとの報告があった。また、熊本地方の地震により、大型連休中の九州地方の観光業を中心に大きな影響が出ており、今後も厳しい状況にあるなどの報告があった。

## <製造業> ◇…業種ごとの動きはみられるものの、方向感のない動きとなった製造業…◇

製造業の業況DIは、若干の悪化となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIはわずかに改善、資金繰りDIは不変となった。経営指導員から、悪化材料として、①干物関連製造業で熊本地震による観光客数の減少のため売上が減少している、②繊維機械部品製造業で取引先や中国の設備投資が低調のため売上が減少している。また、好転材料としては、金属機械製造業は、受注が増加しているとの報告があった。

## <建設業> ◇…人件費・原材料の高騰による採算悪化がより深刻となり、大幅悪化となった建設業…◇

建設業の業況DIは、10.3ptの大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは大幅悪化、資金繰りDIは12.0ptの大幅悪化となり、全ての項目で大幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料として、①材料不足・人手不足により、材料費・人件費が高騰し、採算・資金繰りが悪化している、②公共工事の発注減による価格競争や技術者の確保難のため施工効率が悪化している。また、好転材料としては、リフォーム工事や小口工事など受注が増加しているとの報告があった。

## <小売業> ◇…わずかながらの改善を示すが、依然低迷が続く小売業…◇

小売業の業況DIは、わずかながら改善となった。項目別に見ると、売上額DIは小幅改善、採算DIは若干の改善、資金繰りDIは小幅悪化となった。経営指導員から、好転材料として、①外国人観光客が増加し、日本製の商品の売れ行きが良好である、②耐久消費財関連で需要が継続しており好調となっている。また、悪化材料としては、①熊本地震の直後であり自粛ムードがある、②食料品小売業は製造メーカーの値上げの影響が徐々に出ているとの報告があった。

## <サービス業> ◇…熊本地震による観光業への影響が大型連休に響き、大幅悪化となったサービス業…◇

サービス業の業況DIは、大幅悪化となった。項目別に見ると、売上額及び採算DIは小幅悪化、資金繰りDIは大幅悪化となった。経営指導員から、悪化材料としては、①旅行関連のサービス業では熊本地震の影響により、観光客のキャンセルが増加している、②有効求人倍率が高いが、ミスマッチがあり人手不足感がある。また、好転材料として、宿泊関連で外国人観光客を中心に施設利用が好調であるとの報告があった。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比
売上額	▲ 19.5	▲ 21.0	▲ 1.5	▲ 14.8	▲ 13.5	1.3	▲ 13.2	▲ 20.2	▲ 7.0
採算	▲ 20.9	▲ 23.7	▲ 2.8	▲ 22.2	▲ 20.8	1.4	▲ 17.9	▲ 27.5	▲ 9.6
資金繰り	▲ 16.3	▲ 21.1	▲ 4.8	▲ 17.5	▲ 17.3	0.2	▲ 13.1	▲ 25.1	▲ 12.0
業況	▲ 23.4	▲ 27.3	▲ 3.9	▲ 19.9	▲ 20.7	▲ 0.8	▲ 19.8	▲ 30.1	▲ 10.3

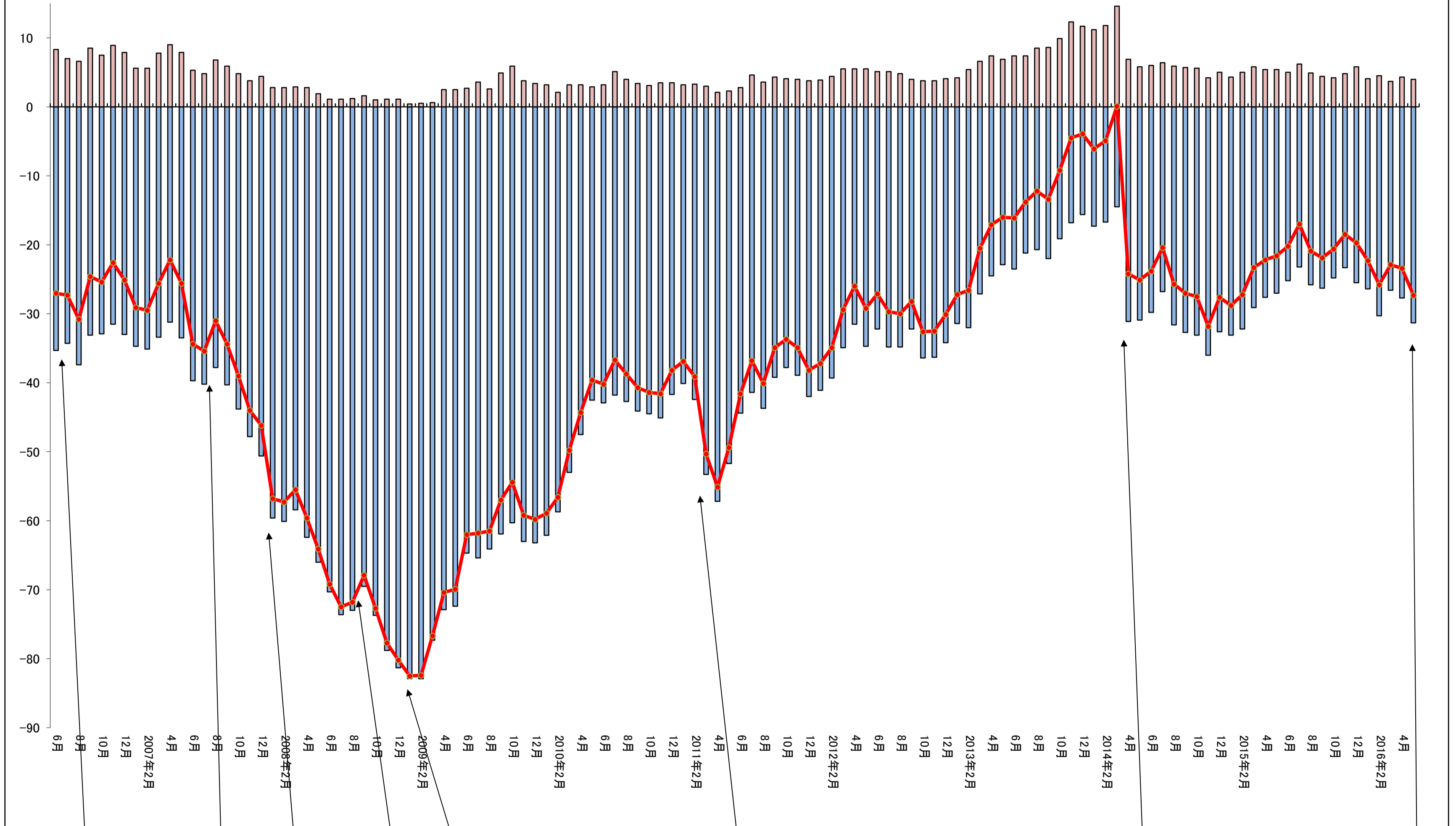
業種	小売業			サービス業		
	4月	5月	前月比	4月	5月	前月比
売上額	▲ 31.2	▲ 28.5	2.7	▲ 19.1	▲ 21.6	▲ 2.5
採算	▲ 29.4	▲ 28.3	1.1	▲ 14.0	▲ 18.2	▲ 4.2
資金繰り	▲ 21.6	▲ 23.9	▲ 2.3	▲ 13.0	▲ 18.2	▲ 5.2
業況	▲ 35.0	▲ 34.2	0.8	▲ 18.8	▲ 24.2	▲ 5.4

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

# 小規模企業景気動向調査(月次)

## 産業全体の業況…過去10年のトレンド…

■ 悪化  
■ 好転  
● DI



06年7月14日  
日銀ゼロ金利政策解除

07年8月9日  
BNPパリバ、傘下の3ファ  
ンドの償還を一時凍結

08年1月2日  
NY原油先物初  
の100ドル突破

08年09月15日  
リーマン破産  
法適用申請

09年1月  
調査開始以来最低数値  
(-82.5)記録

11年3月  
東日本大震災

14年4月  
消費税率8%に  
引上げ

16年/5月  
-27.3

## 小規模企業景気動向調査(5月期)における商工会経営指導員の主なコメント

\*コメントについては、経営指導員回答の原文を掲載。

### 1. 景気全般

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・前年に比べ全体的な景気は若干の上昇傾向にあるように感じる。  
(広島県宮島町商工会)
- ・岐阜地域で景気全般は生産がおおむね横ばいとなっているものの、緩やかに回復しつつある。  
(岐阜県本巣市商工会)
- ・全体として出足はやや鈍くなっているものの一部業種では売上が増加するなどの好材料も見受けられる。  
(秋田県白神八峰商工会)
- ・飛び石連休ではあったが来町者も多く栗菓子等小売業を中心にやや好転の状況であった。GW期間中の町内観光施設入館者数も前年比118%とにぎわっていた。金融機関貸付についてはほとんど動きもない状態。  
(長野県小布施町商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・熊本地震以降観光客が減少、ゴールデンウイークの入込客も前年比約25%減となっている。そのため、観光関連産業にとって厳しい状況。  
(鹿児島県屋久島町商工会)
- ・熊本地震の影響により、サービス業の業績が悪化している。特に観光客向けの事業者は苦境に立たされている。  
(大分県九重町商工会)
- ・一般消費者の購入水準(基準)が昨年より下がっているように思われる。特に先行きの不安感なのか高齢者の消費が伸びないことが原因だと考える。  
(奈良県田原本町商工会)
- ・建設業(特に土木)の稼働状況が悪い。その他は特に大きな変化はない。  
(福井県わかさ東商工会)

### 2. 製造業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・金属機械製造業は、受注の増加とコストの削減で売上を伸ばしている。  
(兵庫県太子町商工会)
- ・能登中核工業団地内の企業では、親会社等からの受発注は順調に行われている。  
(石川県志賀町商工会)
- ・圧接関連の製造業は、前年同月と比べると、原油価格が低価格で推移し、製造に係る燃料代や運賃等のコスト削減がされているため、経費等に関しては好転している。また、売上額に関しては概ね昨年通りとなっている。  
(岐阜県安八町商工会)
- ・建設資材に関連する製造業で震災復興のため増収となっている。  
(佐賀県牛津芦刈商工会)

#### <悪化傾向を示すコメント>

- ・干物関連の製造業は、熊本地震による観光客数の減少のため、売り上げが30~50%ほど減少している。  
(佐賀県唐津上場商工会)
- ・自動車部品関連の製造業について、元請が三菱と取引をしている企業は生産ライン停止の為に発注がストップしている企業も出てきている。  
(岡山県瀬戸内市商工会)
- ・繊維機械部品製造業では、親会社の10連休の影響や中国の設備投資が低調等の原因で売上が対前年比30%減少した。  
(石川県野々市市商工会)
- ・桜海老漁期も後半となり、漁の出港回数も増え水揚げ量も増加したが、支払いのサイクルが短期である為資金繰りが大変である。  
(静岡県蒲原商工会)

### 3. 建設業

#### <改善傾向を示すコメント>

- ・土木関係。震災の影響で、熊本での駅の修復工事の依頼が立て続けにあり、一時的に良い。  
(福岡県芦屋町商工会)
- ・木造建築関連の建設業では、8%への増税前と比べると鈍化しているが、増税前の駆け込み需要からか新築工事なども一定量を確保している状況であり、リフォーム受注なども依然としてある状況である。  
(鳥取県米子日吉津商工会)
- ・建築関連の建設業は、新築着工数の伸び悩みはあるものの町の住宅リフォーム支援事業などの効果等により、リフォーム工事や小口工事など受注が徐々にではあるが増えている。  
(秋田県白神八峰商工会)
- ・内装関連の建設業は、リフォーム増のため、安定した業績UPとなっている。  
(群馬県中之条町商工会)

### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・材料不足や価格の高騰や人手不足による人件費の高騰により、採算・資金繰りが悪化している。  
(愛知県長久手市商工会)
- ・公共工事の減少により経営難に陥る事業所も見受けられ非常に厳しい。  
(和歌山県日高町商工会)
- ・建設の受注は好調だが、熊本地震の影響で材料が上昇傾向にある。依然、人手不足であり注文が受けられない場合もある。また、新年度に入り公共工事は発注は減少気味である。  
(香川県さぬき市商工会)
- ・土木工事関連の建設業は公共工事の発注量が少ないうえ、競争が激しく受注機会が減少している。また、必要な技術者や労働者の確保が難しくなっており、施工効率も悪化している。  
(青森県大畑町商工会)

## 4. 小売業

### ＜改善傾向を示すコメント＞

- ・家電小売業では、今年の夏は暑くなる予報による早めの対策を促したところ冷蔵庫、エアコンの売り上げが上昇した。  
(岡山県備前東商工会)
- ・耐久消費財関連の小売業は、(自動車販売)新車・中古車ともに好調。中古車需要が多い中で、希望の車体・価格帯がなく、軽自動車の需要が多い。  
(鳥取県中部商工会産業支援センター)
- ・飲食関連の小売業は、売上額に関しては概ね昨年同様となっている。野菜などの価格が前年同月と比べると安価になっているため、仕入れに関しては好転している。  
(岐阜県安八町商工会)
- ・入込観光客の流れは、微減傾向にある。一方で、JR沿線沿いなどインバウンド(外国人観光客)は増加しており、メイドインジャパン商品は売れ行きが良好であると感じる。  
(広島県呉広域商工会)

### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・衣料品小売業では、円高の影響で綿製品の輸入単価が上昇し、仕入れ単価が上昇気味である。また、食料品小売業では熊本地震の影響で、九州野菜・果物の仕入価格が上昇している。  
(北海道乙部町商工会)
- ・熊本地震の直後ということもあり、贅沢品は自粛ムードがあるが、防災関連商品の売れ行きは好調。  
(静岡新居町商工会)
- ・全般的に売り上げは低調傾向で、買い控えや大型量販店への流出が顕著である。また、食料品は製造メーカーの値上げの影響が徐々に出てきている。  
(鹿児島県かごしま市商工会)
- ・食品関連の小売業は既存顧客の来店数減少および客単価の低下が原因で売上・利益ともに低い傾向にある。  
(宮城県本吉唐桑商工会)

## 5. サービス業

### ＜改善傾向を示すコメント＞

- ・富士山静岡空港を利用する中国人観光客を中心にビジネスホテル等の利用者は依然好調のようである。  
(静岡県菊川市商工会)
- ・飲食店関連のサービス業は、大型連休から観光シーズンに入り週末の好天にも恵まれるなど観光客の賑わいがある。  
(青森県市浦商工会)
- ・温泉旅館は北陸新幹線の好影響が持続し、入込客数10%以上増が続いている。関連して、クリーニング業・料飲業は少し上向きだが、理美容はあまり変化ない。  
(石川県山中商工会)
- ・宿泊・飲食関連のサービス業は、GW期間中の集客が比較的好調だったこともあり、売上はやや増加している。  
(秋田県白神八峰商工会)

### ＜悪化傾向を示すコメント＞

- ・飲食業関連のサービス業は、地震の間接的な影響(風評被害)のため、一部の店舗で予約のキャンセルなど売り上げが減少している。  
(大分県日出町商工会)
- ・旅行関連のサービス業では、熊本地震の影響により、特に観光地である桜島地区において修学旅行や観光客のキャンセルが増加。また他地区も同様にキャンセルが徐々に増加しつつある。  
(鹿児島県かごしま市商工会)
- ・自動車整備関連業者については、受注量が減少しており売上減少になっている。  
(群馬県明和町商工会)
- ・有効求人倍率が高いもののミスマッチから人手不足感があり、景況は低調である。  
(青森県野辺地町商工会)